



## 天皇、皇后両陛下の遠野市御訪問について

### 【発表の要旨】

天皇、皇后両陛下が7月4、5の両日、東日本大震災の被災地へ被災者の方々を励ますことなどを目的に本県を訪れます。本市での訪問日程等についてお知らせします。

### 【発表の内容】

#### 1 概要

天皇、皇后両陛下は7月4、5の両日、東日本大震災の被災地へ被災者の方々を励ますことなどを目的に本県を訪れます。両陛下の本県への御訪問は、平成23年5月6日以来2回目で、本市へは平成9年10月6日以来となります。

今回は本市の仮設住宅「希望の郷 絆」のほか、陸前高田市の仮設住宅など県南部を中心に御訪問される予定となっています。

#### 2 日程（6月20日宮内庁発表）

##### (1) 第1日 [7月4日（木）]

午前 皇居（正門）御発

東京駅御発 JR東日本新幹線お召列車にて御移動

仙台駅途中停車

午後 JR東日本新花巻駅御着

○遠野市文化交流センターみやもりホール 復興状況等御聴取

○遠野市総合防災センター

○遠野市応急仮設住宅「希望の郷 絆」御訪問

あえりあ遠野御宿泊 遠野昔話お聴き取り

##### (2) 第2日 [7月5日（金）]

午前 お泊所御発

○住田町保健福祉センター

○太平洋セメント株式会社大船渡工場 復興状況等御聴取、御視察

午後 ○陸前高田市役所 復興状況等御聴取、御会食

○陸前高田市立高田第一中学校応急仮設住宅御訪問

○一関市大原公民館

JR東日本一ノ関駅御発 JR東日本新幹線お召列車にて御移動

仙台駅途中停車

東京駅御着

皇居（正門）御着

### 3 仮設住宅「希望の郷 絆」

「希望の郷 絆」は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により住宅を滅失した被災者の居住の安定を図ることを目的に、岩手県から委任を受けて本市が整備した仮設住宅です。

#### (1) 施設の概要

- ◇木造仮設住宅(集成パネル) 40戸 (① 7.5坪12戸、② 9坪22戸、③12坪6戸)
- ◇仮設集会所兼サポートセンター(木造) 1棟 (約 100㎡)
- ◇木製デッキ 300㎡、簡易舗装 100㎡、屋外給排水設備ほか
- ◇整備期間 45日間 (平成23年7月15日完成)
- ◇事業費 203,736千円

#### (2) 施設の特徴

- ◇市の中心市街地に整備したことにより利便性が高く、安心安全な生活空間を確保
- ◇東京大学高齢社会総合研究機構が提案する「コミュニティケア型仮設住宅」により、孤独死を防止するほか、市内外からのさまざまなケア支援が可能
- ◇市内各事業所が連携し短期間で完成することができたほか、地域材を利用したことで地域活性化にも貢献

#### (3) 入居者の状況 (平成25年6月24日現在)

平成25年6月現在、40戸のうち34戸・65人が入居

- ◇大槌町 19戸・36人
- ◇釜石市 10戸・20人
- ◇陸前高田市 1戸・4人
- ◇山田町 1戸・1人
- ◇宮古市 1戸・2人
- ◇気仙沼市 1戸・1人
- ◇石巻市 1戸・1人

|    |   |
|----|---|
| 担当 | 総務部総務課 (鈴木)<br>電話 0198-62-2111 (内線 212) |
|----|---|